

グループの始め方と導き方

敬愛するリーダーたちへ

我々はみな、自分の命と引き換えに、何かのために生きている。しかし、男性たちを神が本来望んでおられる姿へと成長するのを助けるために人生をかけることほど、やりがいのある働きは他にない。

教会に大人の男性が10人いたら、そのうち…

- 9人の男性の子どもは教会から離れている
- 8人の男性は仕事に満足していない
- 6人の男性はクレジットカードの最低支払額しか毎月払っていない
- 5人の男性はポルノの深刻な問題を抱えている
- 4人の男性は離婚し、結果として毎年百万人の子どもたちがその影響を受けている
- そして10人全員が、家庭と仕事とのバランスに悩んでいる

(ジョージ・バーナ リサーチによる)

この学びを導く中で、あなたは男性たちの人生を永遠に変えることのできる機会を与えられている。さらに、男性たちがより妻にとって良い夫、子どもたちにとってより良い父親となることで、彼らの後の世代にまで影響を与える可能性すらあるのだ。

バーナによる^{リサーチ}研究の結果を見ても、男性を成功する人生に導く働きは急務であり、そのニーズは極めて大きい。

グループを始めるにあたり

- ・ もしあなたがEMAWをご自身の教会で始めようとしているなら、あなたの牧師と話しをして、この学びを始めるための助力をお願いしよう。週報のお知らせ欄にEMAWの学びを始めるアナウンスを載せてもらえるか聞いてみよう。
- ・ EMAWを通して、神が望まれる本来の男性への姿へと、あなた自身を導いてくださるよう神に祈ろう。
- ・ 教会のロビーに机を設置しよう。EMAW紹介パンフレットをウェブサイトからダウンロードして印刷して、興味を持った男性が持ち帰れるように置いておこう。
- ・ 男性たちにEMAWの実際の本を見せて、興味があるか尋ねよう。「この学びはある程度の時間と努力を要するが、それだけの価値がある」と伝えよう。そして「グループに参加すべきかどうか祈り始めてほしい」と伝えよう。
- ・ グループが一番良く機能するために、あなたを含めて4～7人を募集しよう。
- ・ さらに詳しい情報があるので、ウェブサイトも参照しよう。

リーダー用ガイド

各レッスンの最初のページは、リーダー用ガイドになっている。もしあなたがこれまでに聖書研究を導いた経験があったとしても、このリーダー用ガイド通りに進めることが重要である。このガイドは2年以上の実地検証を経て練られたもので、あなたのグループを成功させるように設計されている。

例を上げよう。ある男性が言ったとしよう。「^{クワイエットタイム}静思の時や暗唱聖句が大変すぎるので、自分はそれをやらずに学びを進めたい」と。しかし、リーダー用ガイドに従って進めていけば、それらを飛ばしてしまうことはなくなる。あなた自身ではなく、このリーダー用ガイドがグループを導くようにしよう！ 実は、全てのグループが最後まで完走できるわけではない。メンバーが途中で脱落するのも、よくあることなのだ。そんな中、リーダー用ガイドは、あなたのグループが成功する可能性を最大限にまで高めてくれるのだ。

各レッスンには、あなたがメンバーに問うべき質問が用意してある。質問には必ず [✓] マークがついている。この [✓] マークがある時には、リーダーは必ずメンバーに質問をして、文の指示に従おう。

リーダーこそ鍵である

リーダー用ガイドに従って進めていけば、それらを飛ばしてしまうことはなくなる。あなた自身ではなく、このリーダー用ガイドがグループを導くようにしよう！

グループのリーダーとして、あなたは強い影響力を持っている。多くの教会で弟子訓練がうまくいかないのは、守るべき基準がなく、アカウンタビリティ（責任を負い合う関係）が欠如している事による。そういうわけで、ほとんどのグループは「男性向けバイブルスタディに参加する」ということに対する考え方を根本的に^{パラダイムシフト}思考転換する必要がある。もしメンバーたちが他の^{バイブルスタディ}聖書研究に参加したことがあって、そこでは事前に予習することを求められていなかったとしたら、これも変えていく必要がある。**男性が成長しようとするなら、変化はどうしても起こさなければならないのだ。**

この変化は最初に、あなたが模範を示すことから始まる。リーダーであるあなた自身が率先して、^{クワイエットタイム}静思の時を分かち合い、暗唱聖句を暗記し、レッスンの予習を十分にして、模範となる姿を見せていこう。

^{クワイエットタイム}静思の時、暗唱聖句と黙想、そしてレッスンの予習は、弟子作りの鍵となる土台である。もしこれらが実行されていないと、男性たちの人生を変革する力は失われてしまうのだ。

最初の数レッスンでは、^{クワイエットタイム}静思の時や暗唱聖句をするのに困難を覚える人も出てくるだろう。**これはよくあることなので、がっかりしないでほしい！** あなたの役割は、模範を示しながら、メンバーが成功できるように励ますことなのだ。

レッスン5で**ミッション達成記録**を初めて紹介する。毎週、達成できたところに日付を記入してサインをもらおう。これは、グループの基準を高く保つのに役立つよう設計されている。**ミッション達成記録**にあなたのグループを支えてもらおう。あなたがすべき事はただ、模範を示し、課題をこなした人を毎週ほめて、**ミッション達成記録**を達成できるように励ます事なのだ。**ほとんどの男性は、自分が何をどうするように求められているかを知りたいと思っていて、そしてそれを達成したいと願っているものなのだ。**

レッスンでクワイエットタイム静思の時を分かち合う時、心からの称賛と励ましの言葉をかけよう。もしメンバーがクワイエットタイム静思の時を通して何か新しい発見を神から与えられた時は、**盛大に喜ぼう！** もしあなたがその真理を30年以上前から既に知っていたとしても、彼のために喜ぼう。なぜなら、彼は神ご自身から新しいことを今まさに教わっているからだ。数週間もすれば、メンバーたちはみことばの分かち合いを聞くたびに、お互いを励まし合い始めるようになるだろう。あなたはリーダーとして模範を示しつつ、メンバーが神と共に歩むのを励まし続けよう。

メンバーの男性たちがクワイエットタイム静思の時を通してみことばを学び、暗唱聖句をして、やる気や喜びが湧いてきたなら、あなたは弟子作りの土台石を、彼らの人生に据えたことになるのだ。

誰もがブルドッグ

第1巻のレッスン9「**誰もがブルドッグ**」は、私が前述した思考転換パラダイムシフトを起こすための助けになるように設計されている。このレッスンでは、お互いに正直になって、彼らが弟子作りのプロセスに真摯しんしに取り組んできたかどうか尋ねる。ここでもう一度、レッスン1で署名した「**私の決心**」を見返すようになっている。

レッスン9の「我々はクリスチャンとしてどのように成長するのか」という箇所では、霊的に訓練される際に起こる葛藤を扱っている。神が願っておられる本来の男性へと成長することと、そのために必要なことを行なっていく、ということに、レッスン9で我々はもう一度決意を固め、再献身する。レッスンの最後にお互いに祈り合うことは重要である。男性たちが互いに祈り合って、葛藤や試練の中で我々を変えてくださる神の恵みを祈り求めるのは、とても良い影響を与える。

これは戦争である

男性たちのために毎日祈る習慣を築き上げよう。レッスン3の「男性がつまずく原因」で学ぶとおり、我々は戦争の真っ只中にいて、グループのメンバー全員がキリストと歩むことから遠ざかるために、敵はあらゆる手を尽くしてくる。もしあなたの教会に祈りのチームがあるなら、あなたのグループのために祈ってもらうよう頼もう。多くの祈りのチームは女性のリーダーが導いていて、彼女たちは教会の男性たちが成熟し、家庭を良く治め、教会でリーダーシップをとってほしい

と願っていることも多いのだ。祈りのチームは喜んであなたとグループのために祈ってくれるだろう。

時間通りに始まり、時間通りに終わることを目標としよう。時間を守ると、男性たちは感謝してくれる事だろう。静思クワイエットタイムの時の分かち合いと暗唱聖句に毎回遅れて来る人がいたら、その人にはこう頼もう。「レッスンは終わった後に少し残って、僕（リーダー）と一緒に静思クワイエットタイムの時の分かち合いと暗唱聖句の確認をしよう」と。こうすることで、彼に対するアカウンタビリティ（責任を負い合う関係）を保ちつつ、同時に彼が（やるべきと既にわかっている）やるべき事をやれるように励ます、愛のある勧めをすることができる。

第1巻を終えた後で、もし予習クワイエットタイムや静思クワイエットタイムの時、暗唱聖句を毎回してくることができない人がいたら、彼と二人きりで話して、第2巻に進まずに、第1巻の学びが新たに始まる時に、再度そちらに参加してもらうように伝えよう。時に、仕事や家庭の状況があまりに厳しい状況だったため、学びについて来れなかった、という事もあるのだ。

習熟度診断：なぜテストがあるのか？

本の巻末には**習熟度診断**（テスト）がある。ある研究によると、人が新しいことを理解して、その考え方が根を下ろすには、最低でも7回はそれに触れる必要がある、とのことだ。この学びでは、男性の考え方や生き方を根本的に造り変えることのできる真理に、繰り返し繰り返し触れさせていく。習熟度診断とディスカッションは、それらの真理に2度3度と繰り返し触れさせてくれる機会となる。覚えておいてほしい。目的は、男性がレッスンを一通りこなすことではない。この学びの目的は、レッスンに書かれた真理を、男性が一通り理解して行動に移すことにある。男性がどれだけ変えられるかは、聖書的真理が男性の内にどれだけ深く根ざすか、によるのだ。

第2巻と第3巻

第2巻と第3巻は、活発な議論ディスカッションを引き起こすことだろう。結婚や子育て、金銭管理、試練を乗り越える事などの領域に関わる聖書的原則を、全く聞いたことのない男性も大勢いる。我々の社会や教育、そして家族から、時に聖書とは真逆の教えを受けてきた人も多いのだ。「あなたは間違っている。あなたは変わらなければならない」とメンバーを説得するのは、あなたの仕事ではない。その仕事は、このレッスンのテキストとみことば、そして聖霊さまにお任せしよう。

この学びの使い方

EMAWは男性のスモールグループ、または一対一の弟子訓練で用いられるように設計されている。また、教会の日曜学校の成人男性クラスで使う事もできる。しかし、時間が1時間以内で、しかも4人以上いるという条件だと、だいぶ難しくなる。会う時間が1時間以内というグループのほとんどは時間節約のために、暗唱聖句の確認を2人ずつのペアになって行い、その後3～4人ずつのグループに分かれて静思クワイエットタイムの時の分かち合うようにしている。時間配分によっては、1レッスンに2週間かけることもある。暗唱聖句の確認と静思クワイエットタイムの時の分かち合いは、必ず毎週することだ。EMAWの中でこの2つの訓練は必要不可欠であり、この2つこそが多くの男性の人生を変え、そしてもっとも心を満たしてくれる要因となるからだ。

あなたがマタイ28：18－20に書かれた大宣教命令の「行って、弟子を作りなさい」を成し遂げる旅路を始めたあなたに、神の祝福があるように！ そして、神が本来意図した勇士にあなたがなるように！

Lonnie Berger

ロニー・バーガー

次ページのグループを成功させるための聖書研究ガイドラインを読んで、あなたのグループをさらに成功させるためには何が必要かチェックしよう。

EMAWグループを成功させるための聖書研究ガイドライン

成功しているグループは以下の特徴がある。

- ・ 開始時間を守る……集まった際は普通、お互いの近況をまず尋ね合う。しかし、始めると決めた時間から5分以内にはレッスンを開始しよう。
- ・ 暗唱聖句を毎週確認する……時間を有効に使うため、あるグループでは到着した順に2人1組になって暗唱聖句を復習している。誰かが遅れてきた時は、レッスン終了後にリーダーと一緒に暗唱聖句を確認している。伝道者の書4：9-10参照。
- ・ ^{クワイエットタイム} 静思の^{クワイエットタイム} 時を毎週分かち合う……レッスン2の「^{クワイエットタイム} 静思の^{クワイエットタイム} 時をグループ内で分かち合う方法」に従って分かち合おう。
- ・ 暗唱聖句の確認、ミッション達成記録への署名、そして^{クワイエットタイム} 静思の^{クワイエットタイム} 時の分かち合いの全てを、開始から30分以内に終わらせよう。
- ・ メンバー全員が予習を済ませていて、分かち合いをする準備ができている。
- ・ リーダーがメンバー全員を上手に巻き込んでいる。特に普段静かな人に質問を振り、質問の答えや考えを聞こう。
- ・ リーダーが残り時間を把握していて、上手にペース配分をしているので、レッスンの最後を慌てて終わらせるようなことがない。
- ・ 話を脱線させない。グループの話がテーマから外れた時は、リーダーはこう言おう。「さあ、テキスト（もしくは質問）に話を戻そうか。」
- ・ レッスンが進むにつれて、テキストは長くなっていく。そのため、参加者一人ひとりがかなり時間をかけて予習に取り組む必要が出てくる。そしてグループ全体で、^{ディスカッション} 議論のテーマから外れないようにお互いに支え合っている。
- ・ 決められた時間通りに終わろう。もし7時10分が予定開始時刻なら、90分後の8時40分までには終えよう。終わった後は、残ってしゃべりたい人は好きなだけしゃべってもいい。
- ・ もしメンバーが特定のレッスンに特に興味を示し、^{ディスカッション} 議論が長引いたら、1レッスンを2週間かけてもいい。そうすると、遅れているメンバーが追いつくための余裕を作ることにもなる。
- ・ WARの祈りを学んだら、WARの祈りを使ってグループ全体で一緒に祈る。
- ・ 職場や家庭で激しい試練に遭っているメンバーがいたら、特に恵み深く接しよう。
- ・ このグループは、あなたの葛藤を安心して分かち合える、安全な場である。ここで聞いたことは、決してグループの外で話してはいけない。たとえあなたの妻であっても話してはいけない。

レッスン1～4 夫婦関係

リーダー用ガイド

レッスン1 欠けを補う

新しいリーダーへ

「リーダー用ガイド」のまとめは emaw.jp でダウンロードできる。レッスンをリードするにあたり、この手引きに従うこと。いくつかの項目は毎週同じだが、その週だけに当てはまる特別な項目もあり、それを飛ばすと学びの効果が半減してしまうので気をつけよう。それらの特別な項目には星印★がついている。

欠けを補う

- ✓ 2人ずつに分かれ、第1巻で学んだみことばを互いに復唱する。
- ✓ ミッション達成記録表に署名し合う。
- ✓ ミーティングを始めるにあたり祈る。
- ✓ 1人ずつ順番に、全員に「静思の時」を1つ分かち合ってもらおう。
- ✓ 「はじめに」を読む（まだ読んでいないならば）。
- ✓ 段落ごとに今日のレッスンを読む。
- ✓ 13-19ページにある問いを1つずつ尋ねる。時間内にレッスンを終わられるように残り時間を考慮しながら、各質問につき2-4人くらいに答えてもらおう。全く発言をしない人が出ないように、なるべく全員から答えてもらうように配慮しよう。
- ✓ 20ページ：1人ずつ、各自にとっての「覚えておきたいポイント」を分かち合ってもらおう。
- ✓ 20-21ページ：「宿題」を一緒に読む。暗唱聖句カード入れに創世記2章18節のみことばを入れる。結婚に関するほかの聖句も覚えるように皆を励ます。
- ✓ ★今週は次の聖書箇所を用いて「^{クワイエット タイム}静思の時」を持つ。ヨハネ13：2-15、マタイ20：20-28、ヨハネ12：23-28、1コリント13：1-13。
今後は、学んでいるトピックに沿った聖書箇所を用いて「^{クワイエット タイム}静思の時」を持つことになる。
- ✓ 第1巻で学んだWARの祈りを用いたグループの祈りでミーティングを終える。妻たちのために、結婚のために祈る。また、神があなたになってほしいと思っておられる夫になるために、必要な変化のために祈る。

レッスン2 神を敬う夫

新しいリーダーへ

「リーダー用ガイド」のまとめは emaw.jp でダウンロードできる。レッスンをリードするにあたり、この手引きに従おう。いくつかの項目は毎週同じだが、その週だけに当てはまる特別な項目（★）もあり、それを飛ばすと学びの効果が半減してしまうので気をつけてほしい。

神を敬う夫

- ✓ 2人ずつに分かれて、みことばを互いに復唱する。第2巻のレッスンのたびに、第1巻から現在までの暗唱聖句を復習する。
- ✓ 巻末にあるミッション達成記録にしるしをつけよう。
- ✓ ミーティングを始めるにあたり祈る。
- ✓ ★参加者たちに、先週指定された聖書箇所を用いて「^{クワイエット タイム}静思の時」を持ったか尋ねる。このトピックをより深く理解するために、これらの聖書箇所を用いるよう励ます。
- ✓ 1人ずつ順番に、全員に「静思の時」を1つ分かち合ってもらおう。
- ✓ 段落ごとに今日のレッスンを読む。
- ✓ 24-29ページにある問いに答える。時間内にレッスンを終わられるように残り時間を考慮しながら、各質問につき2~4人くらいに答えてもらおう。全く発言をしない人が出ないように、なるべく全員から答えてもらうように配慮しよう。
- ✓ 29ページ：1人ずつ、各自にとっての「覚えておきたいポイント」を分かち合ってもらおう。
- ✓ 30ページ：「宿題」を一緒に読む。暗唱聖句カード入れにエペソ5：25のみことばと、「結婚への私の献身」を入れ、今週はこれらを暗記する。
- ✓ WARの祈りを用いた祈りで、妻たちと結婚のために祈ってグループのミーティングを終える。また、神があなたに本来意図した夫になるために、必要な変化のために祈る。

リーダー用ガイド

レッスン3 結婚が痛むとき

新しいリーダーへ

「リーダー用ガイド」のまとめは emaw.jp でダウンロードできる。レッスンをリードするにあたり、この手引きに従おう。いくつかの項目は毎週同じだが、その週だけに当てはまる特別な項目(★)もあり、それを飛ばすと学びの効果が半減してしまうので気をつけてほしい。

結婚が痛むとき

- ✓ 2人ずつに分かれ、第1巻から今まで暗記したすべての聖句と「結婚への私の献身」を互いに復唱する。
- ✓ 巻末のミッション達成記録表に署名し合う。
- ✓ ミーティングを始める前に祈る。
- ✓ ★1人ずつ順番に、全員に「静思の時」を1つ分かち合ってもらおう。このトピックの理解を深めるために、テキストに提示された聖書箇所を用いるよう促す。
- ✓ 今日のレッスンを段落ごとに読む。
- ✓ 33-36ページにある問いを1つずつ答えてもらおう。時間内にレッスンを終わられるように残り時間を考慮しながら、各質問につき2~4人くらいに答えてもらおう。全く発言をしない人が出ないように、なるべく全員から答えてもらうように配慮しよう。
- ✓ 34ページ：第一ペテロ4：19を自分の言葉で書き直したものを、全員に発表してもらおう。
- ✓ 37ページ：全員に、それぞれの「覚えておきたいポイント」を読んでもらおう。
- ✓ 37ページ：「宿題」を読む。暗唱聖句カード入れに第一ペテロ4章19節のみことばを入れる。
- ✓ 37ページ：第1巻で学んだWARの祈りを用いたグループの祈りでミーティングを終える。それぞれの結婚生活の中で彼らが直面している難しい問題について祈ってもいいかもしれない。

レッスン4 傷ついた妻

新しいリーダーへ

「リーダー用ガイド」のまとめはemaw.jpでダウンロードできる。レッスンをリードするにあたり、この手引きに従おう。いくつかの項目は毎週同じだが、その週だけに当てはまる特別な項目もあり、それを飛ばすと学びの効果が半減してしまうので気をつけよう。

傷ついた妻

- ✓2人ずつに分かれ、これまでに暗記したすべてのみことばを互いに暗唱する。
- ✓ミッション達成記録表に署名し合う。
- ✓誰かに祈ってもらってミーティングを始める。
- ✓1人ずつ順番に、全員に「静思の時」を1つ分かち合ってもらおう。
- ✓今日のレッスンを段落ごとに読む。
- ✓41-46ページにある問いを1つずつ答えてもらおう。時間内にレッスンを終わられるように残り時間を考慮しながら、各質問につき2~4人くらいに答えてもらおう。全く発言をしない人が出ないように、なるべく全員から答えてもらうように配慮しよう。
- ✓47ページ：全員に、それぞれの「覚えておきたいポイント」を読んでもらう。
- ✓47ページ：「宿題」を読む。暗唱聖句カード入れに第一ペテロ3：7を入れる。
- ✓WARの祈りを用いたグループの祈りでミーティングを終える。自分の妻のために祈ろう。神があなたになってほしいと思っている夫になるために、あなたが変わるべき点について祈ろう。

リーダー用ガイド

レッスン5 父の心を子に向ける

新しいリーダーへ

「リーダー用ガイド」のまとめは emaw.jp でダウンロードできる。レッスンをリードするにあたり、この手引きに従おう。いくつかの項目は毎週同じだが、その週だけに当てはまる特別な項目（★）もあり、それを飛ばすと学びの効果が半減してしまうので気をつけてほしい。

父の心を子に向ける

- ✓ 2人ずつに分かれ、互いに暗記したみことばをすべて復唱する。
- ✓ ★本書の最後に「クワイエット タイム静思の時」を持った数を記録する。10回以上はやってあるはずである。ミッション達成記録表にしるしをつけよう。
- ✓ 誰かに祈ってもらってミーティングを始める。
- ✓ ★48ページにある「注意事項」を読む。これから1レッスンを2週間かけて学びたいかどうか、グループで決めよう。
- ✓ 1人ずつ順番に、全員に「静思の時」を1つ分かち合ってもらおう。
- ✓ 今日のレッスンを段落ごとに読む。
- ✓ 51-60ページにある問いを1つずつ答えてもらおう。時間内にレッスンを終わられるように残り時間を考慮しながら、各質問につき2~4人くらいに答えてもらおう。全く発言をしない人が出ないように、なるべく全員から答えてもらうように配慮しよう。
- ✓ 53-54ページ：ギリシャ語のPaideuoパイドゥオーに見られる、神の視点から見た子どものしつけに関して、1人ずつ自分で要約したものを読んでもらう。
- ✓ 55ページ：ここでレッスンを区切る。暗唱聖句カード入れに「子育ての聖書的3原則」を入れ、今週それを暗記し始める。次週のミーティングのはじめに、これまで覚えた暗唱聖句を復習し、クワイエット タイム静思の時についての分かち合いをするのを忘れないこと。
- ✓ 全員に、それぞれの「覚えておきたいポイント」を読んでもらう。
- ✓ 61ページ：「宿題」を読む。
- ✓ 61ページ：自分の子ども、または孫と、1時間外出することを計画しよう。実際にやってみてどうだったか、グループに分かち合えるように準備しておこう。
- ✓ 61ページ：「覚えておきたいポイント」をあとで書くときの助けとなるように、蛍光ペンなどを使って下線やしるしをつけておくよう伝える。
- ✓ WARの祈りを使ってグループで祈り、ミーティングを終える。子どもたちのために祈る時間を持とう。

レッスン6 舌にはいのちと死の力がある

新しいリーダーへ

「リーダー用ガイド」のまとめは emaw.jp でダウンロードできる。レッスンをリードするにあたり、この手引きに従おう。いくつかの項目は毎週同じだが、その週だけに当てはまる特別な項目（★）もあり、それを飛ばすと学びの効果が半減してしまうので気をつけてほしい。

舌にはいのちと死の力がある

- ✓ 2人ずつに分かれ、これまで暗記したすべてのみことばを互いに復唱する。
- ✓ ミッション達成記録表に署名し合う。
- ✓ 誰かに祈ってもらってミーティングを始める。
- ✓ 1人ずつ順番に、全員に「静思の時」を1つ分かち合ってもらおう。
- ✓ ★父と息子、または父と娘の時間がどうだったか、1人ずつ順番に分かち合ってもらおう。何をしたか？ どこへ行ったか？ 後述する「父と子の時間を成功させる秘訣」リストに照らし合わせよう。良い父親であることについて何を学んだか、またどうしてそう思ったかを尋ねよう。
- ✓ 今日のレッスンを段落ごとに読む。
- ✓ 65-71ページにある問いを1つずつ答えてもらおう。時間内にレッスンを終えられるように残り時間を考慮しながら、各質問につき2~4人くらいに答えてもらおう。全く発言をしない人が出ないように、なるべく全員から答えてもらうように配慮しよう。
- ✓ ★67ページ：ここでこのレッスンを区切る。次週のミーティングのはじめに暗唱聖句を復習し、クワイエットタイム静思の時についての分かち合いと、父と子の時間について報告するのを忘れないこと。箴言18：21を暗唱聖句カード入れに入れて今週はそれを暗記する。

- ✓ 72ページ：全員に、それぞれの「覚えておきたいポイント」を読んでもらう。それから「来週までの宿題」を読む。
- ✓ 72ページ：箴言18：21とエペソ6：4を暗唱聖句カード入れに入れて、今週はそれを暗記する。
- ✓ 72ページ：あなたの子ども、または孫と、1時間の外出を計画し、グループに報告できるように準備する。
- ✓ WARの祈りを用いたグループの祈りでミーティングを終える。子どもたちのために祈る時間を持つ。

✓リーダー用ガイド

レッスン7 十代：主導権を握っているのは誰か？

新しいリーダーへ

「リーダー用ガイド」のまとめは emaw.jp でダウンロードできる。レッスンをリードするにあたり、この手引きに従おう。いくつかの項目は毎週同じだが、その週だけに当てはまる特別な項目（★）もあり、それを飛ばすと学びの効果が半減してしまうので気をつけてほしい。

十代：主導権を握っているのは誰か？

- ✓2人ずつに分かれ、これまでに暗記したすべてのみことばを互いに暗唱しよう。
- ✓ミッション達成記録表をチェックし合い、互いにサインし合おう。
- ✓誰かに祈ってもらうよう頼み、ミーティングを始める。
- ✓1人ずつ順番に、全員に「静思の時」を1つ分かち合ってもらおう。
- ✓★父と息子、または父と娘の時間がどうだったか、1人ずつ順番に分かち合ってもらおう。何をしたか？ どこへ行ったか？ 右記の「父と子の時間を成功させる秘訣」リストに照らし合わせよう。良い父親であることについて何を学んだか、またどうしてそう思ったかを尋ねよう。
- ✓今日のレッスンを段落ごとに読む。
- ✓75-82ページにある問いを1つずつ答えてもらおう。時間内にレッスンを終わられるように残り時間を考慮しながら、各質問につき2-4人くらいに答えてもらおう。なるべく全員が発言できるように配慮しよう。
- ✓★79ページ：ここでレッスンを区切る。次週のミーティングのはじめに暗唱聖句を復習し、クワイエットタイム静思の時についての分かち合いと、父と子の時間について再度報告するのを忘れないこと。
- ✓82-83ページ：全員にそれぞれの「覚えておきたいポイント」を読んでもらう。時間が取れば、それについてディスカッションしよう。それから「来週までの宿題」を読む。
- ✓82ページ：あなたの子ども、または孫と、1時間の外出を計画し、グループに報告できるように準備しよう。
- ✓WARの祈りを使って、グループの祈りでミーティングを終えよう。子どもたちのために祈る時間を持とう。

父と子の時間を成功させる秘訣

あなたは以下のことをした
ただろうか？

- ・子どもが安心して何でも話せる時間にする
- ・質問をすることを学ぶ
- ・大部分を彼らのためだけの時間にする
- ・黙って、耳を傾ける
- ・子どもたちと祈る
- ・「真理の土台石」を子どもたちに宣言する

レッスン8 子の心を父に向ける

新しいリーダーへ

「リーダー用ガイド」のまとめは emaw.jp でダウンロードできる。レッスンをリードするにあたり、この手引きに従おう。いくつかの項目は毎週同じだが、その週だけに当てはまる特別な項目（★）もあり、それを飛ばすと学びの効果が半減してしまうので気をつけてほしい。

子の心を父に向ける

- ✓★2人ずつに分かれて、これまで暗記したすべてのみことばを互いに暗唱する。^{クワイエットタイム}「静思の時」をした回数を本書の巻末に記録する。20回以上あるはずだ。ミッション達成記録表にしるしをつけよう。
- ✓誰かに祈ってもらってミーティングを始めよう。
- ✓1人ずつ順番に、全員に「静思の時」を1つ分かち合ってもらおう。
- ✓★父と息子、または父と娘の時間がどうだったか、1人ずつ順番に分かち合ってもらおう。何をしたか？ どこへ行ったか？ 右記の「父と子の時間を成功させる秘訣」リストに照らし合わせよう。良い父親であることについて何を学んだか、またどうしてそう思ったかを尋ねよう。
- ✓段落ごとに今日のレッスンを読む。
- ✓88-94ページにある問いを1つずつ答えてもらおう。残り時間によって、各問いに2人から4人くらいに答えてもらおうといい。なるべく全員に答えてもらおう。
- ✓★90ページ：ここでこのレッスンを区切る。次週のミーティングのはじめに暗唱聖句を復習し、^{クワイエットタイム}静思の時についての分かち合いと、父と子の時間について報告するのを忘れないこと。
- ✓91-94ページ：習熟度診断の各質問に答える。可能な場合は、それについて話し合おう。
- ✓94-95ページ：全員にそれぞれの「覚えておきたいポイント」を読んでもらう。「来週までの宿題」を読む。
- ✓95ページ：第一ペテロ3：8-9を暗唱聖句カード入れに入れて今週はそれを暗記する。子どもや孫と1時間の外出を計画し、後でグループに報告しよう。
- ✓WARの祈りを用いたグループの祈りでミーティングを終える。子どもたちのため、また子どもたちとの関係の癒しが必要なら、そのために祈る時間を持とう。

父と子の時間を成功させる秘訣

あなたは以下のことをしただろうか？

- ・子どもが安心して何でも話せる時間にする
- ・質問をすることを学ぶ
- ・大部分を彼らのためだけの時間にする
- ・黙って、耳を傾ける
- ・子どもたちと祈る
- ・「真理の土台石」を子どもたちに宣言する

レッスン9 福音を子どもに分かち合う

福音を子どもに分かち合う

- ✓ 2人ずつに分かれて、これまで暗記したすべてのみことばを互いに復唱する。
- ✓ ミッション達成記録表に署名し合う。
- ✓ 祈ってミーティングを始める。
- ✓ ★ 102ページで聖書箇所についてディスカッションをするため、今週は「クワイエット タイム静思の時」の分かち合いはしない。代わりに、103ページにある『希望の架け橋』を分かち合う練習する時間として使う。
- ✓ 97-102ページにある話と『希望の架け橋』を読む。
- ✓ 102ページのみことばの箇所について話し合おう。「人に福音を伝える時に、以下の聖句がどのように助けになるだろうか？ また福音に対する質問の答えとして、どのように使えるだろうか？」
- ✓ ★ 103ページ：ペアになって、『希望の架け橋』を分かち合う練習をする。この部分に30分くらいかけよう。後述する特定の言い方を用いたかどうか、パートナーに確認してもらおう。
- ✓ 『希望の架け橋』を上手に分かち合えるようになるまで、練習しよう。来週も、みことばの暗記とクワイエット タイム静思の時を分かち合う代わりに、『希望の架け橋』を練習する。
- ✓ ★ 伝道についての4つの聖句をすべて暗記しよう。第一ペテロ3：15と一緒に読み、信仰を分かち合うために「いつでも用意ができてるように」と命じられていることをメンバーに確認しよう。
- ✓ WARの祈りを用いたグループの祈りでミーティングを終える。子どもたちために祈る時間を取る。